

# 沖縄文化芸能指導者派遣事業委託業務 報告書

## 目次

### 第1章 事業概要

1-1 事業趣旨	4
1-2 事業概要その1 アメリカ・オハイオ	8
1-3 事業概要その2 アメリカ・シカゴ	10
1-4 事業概要その1 カナダ・バンクーバー	12
1-5 事業実施スケジュール	14

### 第2章 行程詳細

2-1 事前現地確認	16
2-2 旅行行程 オハイオ	18
2-3 旅行行程 シカゴ	24
2-4 旅行行程 バンクーバー	32

### 第3章 メディア掲載事例

3-1 新聞	40
--------	----

### 第4章 関連資料

4-1 制作物	44
4-2 掲示物・配布物	45



## 第1章 事業概要

シカゴ公演での記念撮影



バンクーバー公演での記念撮影



オハイオ公演での記念撮影



## 1-1 事業趣旨

### 1) 事業概要

「世界のウチナーンチュの日」に関連してイベント等を実施する海外県人会に対し、沖縄の持つ多様で魅力的な文化芸能の指導者を派遣し、その活動を支援することで、沖縄が持つ魅力を海外に発信するとともに、海外県人会と沖縄のつながりを継承・発展・強化する。

### 2) 事業目的

- ① 「世界のウチナーンチュの日」の定着化（イベント開催支援）
- ② 海外県人会におけるウチナーネットワーク強化につながる文化的取り組みの拡大
- ③ 海外における関係者（特に若い世代）の沖縄文化等への興味・関心の拡大

### 3) 事業内容

海外県人会が主催する「世界のウチナーンチュの日記念イベント」に合わせて沖縄から文化芸能の指導者を派遣することを通して、母県沖縄との絆を強め「世界のウチナーンチュの日」のイベント等について、海外県人会が主体的かつ継続的に取り組んでいけるよう支援する。

### 4) 派遣先及び派遣芸能指導者

総合コーディネーター／平田大一

#### ①オハイオ州沖縄友の会

指導者 花城悠（諸見里青年会／伝統エイサー指導）  
砂川広平（諸見里青年会／伝統エイサー指導）  
伊禮廉太（諸見里青年会／伝統エイサー指導）

#### ②シカゴ沖縄県人会

指導者 上江洲安秀（龍神伝説総長／創作エイサー及び獅子舞など芸能全般を指導）

#### ③バンクーバー沖縄県友愛会

指導者 亀井美音（三線指導及び琉球舞踊アドバイス）  
岩崎カンナ（現代版組踊ダンス「ダイナミック琉球」）

総合コーディネーター 平田大一



【プロフィール】

1968年沖縄小浜島出身。大学卒業後「小浜島キビ刈り援農塾」を主宰、文化を基調とした地域活性化を一生の仕事と決める。2001年「きむたかホール館長」、2005年「那覇市芸術監督」、2011年「沖縄県文化観光スポーツ部長」に抜擢、2013年から4年間「(公財)沖縄県文化振興会」の理事長に。現在は沖縄文化芸術振興アドバイザーとして新たな地域活性化のモデルづくりのトップランナーとして更なる挑戦を続ける。舞台演出家、南島詩人、また内閣府沖縄振興審議会にも在籍。

派遣先県人会との連絡及び調整業務を通じ現地県人会の要望を把握し、それにふさわしい指導員の人選と選定、ワークショップ及び指導プログラムの構成や進行の統括、また舞台やイベントの演出助言や企画提案など、幅広い専門知識と文化感性を持った総合的なコーディネーターとして、平田大一氏を起用。

【経歴】

- ・前 公益財団法人 沖縄県文化振興会 理事長 2013年6月～2017年6月
- ・元 沖縄県文化観光スポーツ部 部長 2011年4月～2013年3月
- ・世界エイサー大会2013年～2015年 大会会長
- ・第1回E i s a - E X P O 2016 総合プロデューサー兼統括責任
- ・世界エイサー大会2017年 総合演出

■オハイオ／諸見里青年会（写真左から） 砂川広平 花城悠 伊禮廉太



【プロフィール】

エイサーの街、沖縄市の青年エイサーの中でもダイナミックで勇壮な演舞と優雅な手踊りが目を惹く「諸見里青年会」。オハイオ州の県人会では、経緯は諸説あるが、設立当時の約20数年前からこの諸見里青年会のエイサーを踊り継いできており、今でもオハイオ州の県人会ではウチナーチムグクルを実感できる大切な芸能として大切にされてきている。今回、長年の夢であった本場、諸見里青年会の花城悠会長を先頭に、前の会長の砂川広平さん、若手リーダー伊禮廉太さん等を招き、初めての現役青年会メンバーによる、現地オハイオ州での直接指導が実現することとなった。この度の派遣事業を通じて、ウチナーチムグクルの継承と発展をねがい、オハイオ州沖縄友の会の、ネクストステージの幕開けとチャレンジになるであろうと思う。

■シカゴ／上江洲安秀（龍神伝説総長／創作エイサー及び獅子舞など芸能全般を指導）



【プロフィール】

うるま市を拠点に県内外でも名の知れた「龍神伝説（具志堅司主宰）」で活動する、上江洲安秀さんは、若手ながら「総長」の肩書きを持つ。創作エイサーの指導のみならず、獅子舞や旗の演技、京太郎舞など芸風も多彩だが、今回は舞台全体の構成演出でも大活躍。去る6月に開催された「ジャパンフェスティバル（シカゴ日本人会主催）」では日本を代表するメインアトラクションの演出としてシカゴの沖縄メンバーと舞台を手がけ、大きな反響を呼んだ。今回はその感動ステージをさらにブラッシュアップした、チムドンドンな内容を目指す。現地、若手プレイヤーとのコラボが見どころ、老若男女から慕われるナイスガイである。

■バンクーバー／亀井美音（三線指導及び琉球舞踊アドバイス）



【プロフィール】

沖縄県立芸術大学 音楽学部 琉球芸能専攻 卒業

野村流保存会 三線教師免許 取得

卒業後、カナダ語学留学中、地元の方々の要望で三線教室を開く他、バンクーバー沖縄太鼓クラブと共に、

「ニューイヤーズイブバンクーバー2015（バンクーバー市主催）」日系人祭り「パウエル祭」など、多数公演に参加。

帰沖後、多様な音楽経験を活かし、歌三線、ソロ歌手としてマルチに活動中。

2017年、沖縄タイムス主催古典芸能コンクール三線部門グランプリ受賞。

2018年、オーストラリア・メルボルンにて東日本大震災復興を目的とした「JSCレインボープロジェクト」、「日豪ジュニアプロジェクト」を支援するチャリティーコンサート「美ら島の唄」を開催(豪州かりゆし会主催)。

■バンクーバー／岩崎カンナ（現代版組踊ダンス「ダイナミック琉球」）



【プロフィール】

石垣市出身／八重山高校卒

El Camino College卒業

小学生の頃より、平田大一が演出する八重山の舞台

「現代版組踊 オヤケアカハチ〜太陽の乱〜」の役者、女性アンサンブルとして常に中心的役割を担う。高校卒業後、単身渡米し北米の大学に進学、その傍で学外のダンスチームに所属、語学とダンスの上達を目指すとともに、ダンスを通じた沖縄ネットワークの形成にも積極的に参加。

昨年の沖縄文化芸能派遣事業では、北米沖縄県人会、ブラジル県人会の弾丸ツアーにも強力参戦し大活躍。今回は、次世代向けの「ダイナミック琉球」の指導を始め、舞台演出の進行補助も担う。

## 1-2 事業概要その1 アメリカ・オハイオ

- 1) 派遣先： オハイオ州沖縄友の会
- 2) イベント名： WORLD UCHINANCHU DAY in Ohio USA  
※今回初めて世界のウチナーンチュの日の記念イベントを実施
- 3) 日時： 2018年10月27日(土) 13:00 ~ 15:00
- 4) 場所： 米国オハイオ州コロンバス市
- 5) 指導内容： エイサー
- 6) 指導者： 花城悠、砂川広平、伊禮廉太(諸見里青年会)
- 7) 派遣期間： 平成30年10月20日(土) ~ 10月29日(月)
- 8) 県人会概要：  
沖縄県出身者とその家族が集まり、沖縄文化の良さを確認し、交流を促進する集いの場を提供し、沖縄文化への理解を高めることを目的に1995年に設立。  
現会長はJune McVey氏。琉球舞踊や三線、琉球國祭り太鼓オハイオ支部などが活躍。



諸見里青年会によるエイサー指導の様子



平田氏による次世代ワークショップの様子



本番当日のイベントの様子



会場レイアウトにも凝ってます

9) 会場

**Capital City Church**

1290 Old Henderson Rd, Columbus, OH 43220



会場外観入り口



ホール室内の様子



本番会場の外観を他の角度から



ジューン会長夫妻と会場・音響スタッフ

## 1-3 事業概要その2 アメリカ・シカゴ

- 1) 派遣先： シカゴ沖縄県人会
- 2) イベント名： WORLD UCHINANCHU DAY CELEBRATION in CHICAGO  
世界のウチナーンチュの日記念イベント ～結伝 (yuiden) ～  
つながろう 伝えよう 島心  
※今回始めて世界のウチナーンチュの日記念イベントを実施。
- 3) 日時： 2018年11月3日(土)17:30-19:30
- 4) 場所： 米国イリノイ州シカゴ市
- 5) 指導内容： エイサー（創作エイサー、獅子舞等芸能全般）
- 6) 指導者： 上江洲安秀(龍神伝説)
- 7) 派遣期間： 平成30年10月25日(木)-11月5日(月)
- 8) 県人会概要：  
1966年設立。現会長はPaula Schmidling氏。  
琉球舞踊や三線、祭り太鼓エイサー、空手などに取り組んでいる。日系の聖マタイ幼稚園のエイサーグループとコラボレーションし、6月のシカゴジャパンフェスティバルで沖縄の文化芸能を披露し注目を集め、ウチナーネットワークが盛り上がりを見せている。



ハイレベルなエイサー指導の様子



緊張感たかまる本番直前の楽屋



イベントの様子



次世代への継承を目指す  
県人会所属の祭りエイサー太鼓グループ